

# インフラ整備70年 講演会(第8回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

## 「不毛の大地を甦らせた鹿島港の開発」

### 講演プログラム

1. 鹿島開発とその時代背景
2. 鹿島港の建設 ～波浪との闘い～
3. 鹿島港の発展と今後の展望
4. 鹿島開発が後世に遺したもの

### 講演者

久田安夫 NPO法人 海ロマン21 理事長  
栢原英郎 (公社) 日本港湾協会 元会長  
渡辺正男 東亜建設工業(株) 社友(元会長)  
青山紘悦 茨城県土木部港湾振興監  
富田英治 (一財) 国際臨海開発研究センター 理事長  
鬼頭平三 (一財) みなと総合研究財団 顧問

写真提供：茨城県



写真提供：国土交通省関東地方整備局鹿島港湾・空港整備事務所

2019年 **4月19日** (金) 講演会：17：30～19：30 (受付開始 17：00～)  
交流会：19：30～20：30

場所：政策研究大学院大学 想海樓 (そうかいろう) ホール

定員：300名

\*本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして設定されております。

\*講演終了後、軽食による交流会を予定しています。

\*本講演会は、どなたでも申し込み可能です。会費及び申し込み方法は裏面をご覧ください。

茨城県南東部に位置し、当時不毛の大地といわれた鹿島地区において、「農工両全」「貧困からの解放」をスローガンに掲げた鹿島開発構想は、全国総合開発計画(昭和37年10月)で謳われた拠点開発方式の実践として、政府の全面的な協力のもとで事業が推進された。

本構想実現の成否の鍵を握った鹿島港の建設について、太平洋の荒波を真正面から受ける直線的な砂丘海岸に港湾を作ることは当時の常識では不可能とされていたが、なぜそれが実現できたか。

本講演では、当時の状況について時代背景、実現に向けた足取りなどを振り返るとともに、発展著しい鹿島港の現在の姿と今後の展望、国内外の地域開発プロジェクトのモデルとしての貢献など、歴代の関係者に講演いただきます。

主催：(一社) 建設コンサルタンツ協会

後援：(公社) 土木学会

## 「不毛の大地を甦らせた鹿島港の開発」

### 《講演者略歴》

久田安夫	NPO法人 海ロマン21 理事長 (旧運輸省第二港湾建設局鹿島港工事事務所 初代所長)
栢原英郎	公益社団法人 日本港湾協会 元会長
渡辺正男	東亜建設工業株式会社 社友(元代表取締役会長)
青山紘悦	茨城県土木部港湾振興監
富田英治	一般財団法人 国際臨海開発研究センター 理事長
鬼頭平三	一般財団法人 みなと総合研究財団 顧問

### 会 費

- (学生の方) ● 講演会 : 無料  
● 講演会+交流会参加の場合 : 2,000円
- (一般の方) ● 講演会のみ参加の場合 : 1,500円  
● 講演会+交流会参加の場合 : 3,500円 (講演会1,500円+交流会2,000円)

\*講演会及び交流会会費は、当日、会場受付にて直接お支払いください。

### 申し込み方法

- お申し込みは、建設コンサルタンツ協会HPより“インフラ整備70年”バナーをクリック頂き、「講演予定」のお申込みページからお願いします。

建設コンサルタンツ協会HP : <https://www.icca.or.jp/>

#### (注意事項)

- お申し込みは先着順となります。定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- 参加をキャンセルされる場合は、下記問い合わせ先にてご連絡をお願いします。
- ご提供いただいた個人情報本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- 当日は、講演内容の記録として写真撮影や録画を行います。その写真を建設コンサルタンツ協会ホームページ、広報誌等に掲載させていただくことがございますので、予めご了承ください。

### 問合せ先

TEL: 03-3239-7994 / E-mail: [infra70@icca.or.jp](mailto:infra70@icca.or.jp) (担当: 酒井、田原、三浦)

### 「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとあって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

\*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

### <次回講演会予定>

第9回講演会 2019年5月27日(月) 講演会: 17:30~19:30 交流会: 19:30~20:30

#### 「名神高速の建設 - 日本初の高速道路の建設への挑戦」(仮)

講演者: 芝村善治(NEXCO西日本取締役) 他

場 所: 法政大学(予定)